

令和2年度事業計画

全 般 方 針

滝沢市と地域・環境の変化について、対応しつつ、住民主体による「幸福感を育む地域づくり」を目的とし、自治会活動を通じて親睦をはかり全住民が安心・安全で地域に参加できるような自治会活動をめざし、滝沢市と地域が連携して明るく住みよい地域づくりを作り上げていく。

1. 第1次滝沢市総合計画（後期計画4年）「たきざわ幸せ未来計画」への参画思いやりのある社会、そしてみんなが幸せに暮らせる地域を創造し、市民主体の地域づくりを進めるために、家族、仲間、地域が協力し合いながらより良い地域づくりに取り組むこと。
2. 自治会活性化のため、全般方針の「ひとり一役運動」は自治会に参加すれば良いということではなく、組織である以上自治会役員、各専門部員、滝沢市委嘱委員、スクールガード、子供会、各種サークル等いずれかの組織へ参加し一人一人が義務と責任をもって活動することを推進すること
3. 幅広く地域住民が参加できるような事業、行事の工夫
事業を企画する本部及び各専門部は、創意工夫を凝らした事業の展開に努め、子供会や中学生を巻き込んだ取り組み等、地域住民間主体の事業計画を進めて作成と実行を図ること。
4. ごみ減量化推進の取り組み
滝沢市は平成31年度から、「ごみ減量化行動計画」により、市、市民、事業者、各種団体が連携・協働して取り組むこととしておりますが、自治会としても市の基本方針及び自治会連合会の「ごみ減量大作戦」の趣旨を踏まえ、住民と一体となっごみ減量化に取り組むこととする。
5. 自主防災活動の継続
近年、台風による被害が頻繁に発生している自然災害に備え、川が氾濫被害は、もとより家屋被害、土砂崩れによる道路の寸断、交通網や電気通信網、水道にも被害が及び、通常の生活が営めない状況が見られることから自然災害の脅威と災害時の対応を再認識し、「防災マップ」を活用し日頃からの心得を理解し、防災訓練等への参加を促すこととする。